

第 5 1 号議案

ふじみ野市立介護予防センター条例の一部を改正する条例

ふじみ野市立介護予防センター条例（平成 3 0 年ふじみ野市条例第 2 7 号）の一部を次のように改正する。

第 1 1 条ただし書を次のように改める。

ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、その全部又は一部を還付することができる。

- (1) センターの管理上特に必要があるため、市長が利用の許可を取り消したとき。
- (2) 利用者の責めに帰することができない理由により、センターを利用することができないとき。
- (3) 利用者が使用料を納付した後、規則で定める日までに利用の取消しの届出を行ったとき。
- (4) 前 3 号に掲げるもののほか、市長が特別の理由があると認めるとき。

第 1 5 条第 2 項中「第 1 1 条ただし書」を「第 1 1 条第 1 号」に改め、「の見出し」の次に「、同条本文」を加え、「、第 1 0 条本文中「使用料」とあるのは「利用料金（以下「利用料金」という。））」とを削り、「同条ただし書」を「第 1 0 条ただし書」に、「第 1 4 条」を「前条」に、「と読み替えるものとする」を「とする」に改める。

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

（経過措置）

- 2 改正後の第 1 1 条の規定は、令和 5 年 8 月 1 日以後の利用に係る使用料の還付について適用し、同日前の利用に係る使用料の還付については、なお従前の例による。

令和 5 年 6 月 5 日提出

ふじみ野市長 高 畑 博

提案理由

利用前に取り消された公の施設の利用に係る使用料の還付を実施するため、ふじみ野市立介護予防センター条例の一部を改正したいので、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 9 6 条第 1 項第 1 号の規定により、この案を提出するものである。